

臨床実習責任者様

茨城西南医療センター病院
病院長 野村明広

臨床実習生等の抗体検査・ワクチン接種について

標記の件に関して、院内における職員感染防止の観点から、当院にて実習を受ける学生の方々には以下に示す流行性疾患の抗体価の確認およびB型肝炎検査・結核関連検査の実施をお願い致します。また、流行性疾患の抗体価とHBs抗体で感染制御レベルにない抗体価に対しては実習の2週間前までにワクチン接種のご協力をお願い致します。(ワクチン接種に関しては予防接種実施規則による接種不適合者は、除外します。また、HBワクチンは3回接種となりますが、時間的に余裕がなければ可能な限り1回目の接種を済ませて実習に臨んでいただくことをお勧めします。)さらに、インフルエンザ流行期の臨床実習の学生に関しては、実習開始1ヶ月前までのワクチン接種を併せてお願い致します。

《実習前に必要な検査と検査方法》

1. 流行性4疾患の抗体検査および基準値
 - 1) 風疹抗体価
 - 2) ムンプス(流行性耳下腺炎)抗体価
 - 3) 麻疹抗体価
 - 4) 水痘抗体価※基準値は各検査の検査法の基準による。
2. B型肝炎検査
 - 1) HBs抗原
 - 2) Hbs抗体: 10mIU/ml以上
3. 結核関連検査
胸部単純レントゲン写真(1年未満)
クオンティフェロン・Tスポットのいずれかを実施していることが望ましい

以上の検査の結果を実習開始日に実習場所責任者に書面にて提出して下さい。
なお、書面の様式については特に指定は致しません。

以上

《問い合わせ先》

茨城西南医療センター病院 感染管理室